東大阪

発行所
株式会社 東大阪新聞社
第7060号
〒577-0802
東大阪市小阪本町1-1-7
エフエスビル2F
TEL 06-6720-4601
FAX 06-6720-4603

八尾柏原支社
〒581-0013
八尾市山本町南6-2-29
TEL 072-926-5134
FAX 072-921-6893

東大阪・八尾 柏原の地域紙

購読ご希望の方はお気軽にお電話下さい

八尾市長選 八尾市議選 告示

投開票は4月23日

第20回統一地方選の後半戦が始まり、4月16日に八尾市長選および八尾市議選が告示された。
投開票は4月23日。

八尾市議候補

八尾市長候補

八尾市長選

八尾市長選は現職の大松けいすけが2選に臨む。前八尾市長の田中誠太が乾坤一擲（けんこんいってき）の大勝負に出る。若い人が政治に目を向けて欲しいと山口ほなみが子連れで街頭演説を行う。

届出順は、大松けいすけ（53）維新現（維新公認）、田中誠太（66）無前（連合推薦）、まのくぼ民子（74）無新（共産推薦）、山口ほなみ（32）無新（参政推薦）。

八尾市議選（定数26人）

八尾市議選には33人が出馬した（定数26人）。

届け出順は次の通り。

吉村たくや（34）無現、しばたに匡哉（54）無新、畑中いっせい（63）自現、亀井アツシ（46）無新、みなかた武（49）公現、松田のりゆき（42）自現、谷沢ちか子（74）共現、松本つよし（47）維現、すおう賢一（52）共新、稲森ひろき（37）維現、かげやま和香（39）維新、西川あり（61）立現、おくだ信宏（58）維現、内藤こういち（48）共新、いば裕一郎（40）自新、川上まい（38）参新、ふくなが美智子（60）公新、まえぞの正昭（53）公現、田中ゆうこ（50）共現、おち妙子（70）共現、西田なおみ（61）公現、坂本なおゆき（48）維現、ますいまさみ（58）維現、いかた淳治（43）維現、田中しんじ（48）維現、竹田たかし（53）無現、つゆはら行隆（41）無現、木村ケンジ（39）維新、いおい真二（55）公現、谷口しょうや（28）無新、田中ひさお（63）自現、山中ひろし（44）無現、村上としかず（53）無新。

【敬称略】

風を読む 51　2023年世界の動き

大阪商業大学総合経営学部教授
経済学博士　中津孝司

50年前と変わらぬ校舎

進修第2幼稚園で2年間を過ごした後、東大阪市立荒川小学校に進んだ。その当時、校舎はまだ木造だった。鉄筋コンクリートの校舎への建て替えに伴い、プレハブの仮設校舎で授業を受けた。夏場は水流でプレハブ校舎の屋根を冷やした。荒川小学校のスローガンは「元気で明るく、くじけず強い子」である。真新しい鉄筋の校舎屋上にスローガンの看板が掲げられた。このキャッチコピーのお陰で「くじけず強い子」に育つことができている。

今でも印象に残る先生がいる。1年生と2年生の担任である。この先生はクラスを4つのグループに分け、それぞれ月曜日、火曜日、木曜日、金曜日の放課後、週に1回のペースで作文を書かせた。その翌朝、1人の作文を印刷して、クラスで紹介、披露した。選ばれた児童は教室の前で朗読し、その後、クラスからの意見に応答した。

週に一度、作文を書くためには材料が必要となる。「遠足に行った。楽しかった」では作文にならない。遠足の日の天気、草花の様子、友人の笑顔、移動の際の会話などの材料が必要だ。自ずと観察する習慣と力が身につく。もちろん文章力は確実に向上する。作文教育が1年ほど経過した頃だろうか。作品のすべてを文集にしようという意見が出た。この文集は「コリー」と命名された。児童の力作の結晶体である。

大手新聞社が一連の作文教育に注目し、「作文先生」と題する記事が掲載された。社会からの注目を集めた「作文先生」であったが、職員室内では「妬み、嫉み、嫉妬」が渦巻く。露骨な嫌がらせが横行し、「作文先生」の居場所はなくなった。甚大なる人材損失である。離任の朝、全児童の前で校舎の大時計を指差し、「時計は多くの部品で動いている、互いに協力することが大切だ」との言葉を残し、「作文先生」は荒川小学校を去っていった。ほくそ笑む教師がいたことを見逃がさなかった。教師が切磋琢磨して児童、生徒を指導していくことが何よりも重要である。この過程をなくして義務教育は改善されない。

東大阪市立俊徳中学校に進学した当時、東大阪市立日新高等学校が隣接していた。手狭だったが、間もなく日新高等学校は移転、中学生で独占できるようになった。荒川小学校のメンバーのほぼ全員が俊徳中学校に進学する。他の小学校の児童は俊徳中学校には進学しないため、純粋培養されていく特性があった。小学1年生のときに6クラス編成だったが、中学3年生のときには4クラスに減少していた。卒業式の当日、卒業生代表として答辞を読んだ。難渋して書き上げ、それを祖母が墨字で清書してくれた。祖母の形見となっている。今でも中学校内にこの答辞は保管されているのだろうか。

ある日、仕事の合間、久しぶりに布施、俊徳道界隈を歩いてみた。荒川小学校の前まで行くと、元気な児童の声が聞こえてきた。教室にはエアコンが設置されているようだった。俊徳中学校へと行くと愕然とした。俊徳中学校から布施中学校に校名が変わっていた。母校はなくなったが、数え切れない思い出は頭に残っている。

荒川小学校も布施中学校も建物は更新されていないように思う。50年前と変わっていない。

東大阪市長、お願いです。新しい校舎を建ててください。児童、生徒が不憫です。重ねてお願いします。

晴耕雨読

いつも主体的に

桜が散り、水面をうめて葉桜になった。新型コロナウイルスも落ち着き、マスク着用は個人判断となり、感染症分類は5月よりインフルエンザ並みだ。

侍ジャパンのWBC（ワールド・ベースボール・クラシック）優勝の興奮が冷め止まないなかでプロ野球が開幕した。球場では圧縮空気が解き放たれたかのように大歓声がこだまする。期待の阪神タイガースは甲子園の開幕戦で連敗。トラは元気の源だ、「アレ」しかない。

4年ぶりの対面入社式は約8割の企業で行われた。企業トップは新入社員に何を期待しているのだろうか。いい言葉に出合った。

「人との関わりに好奇心を持って、考えを広げたり自分を見つめたりしてほしい」（ダイキン工業・井上礼之会長）、「硬直状態を打破し、非連続にアイデアを出せるのは若者の強み、未来を妄想し、そこから逆算してどんな変化が必要なのかを考えて行動してほしい」（村田製作所・中島規巨社長）、「若さとフレッシュな感性の強みがある。遠慮はいらない。職場の先輩は必ずチャレンジを応援してくれる」（オムロン・辻永順太社長）。

旅立ちのとき、1つの言葉をはなむけに贈る。

「随所作主 立処皆真」（随所に主となれば、立つところ皆、真なり）。

意味は、「いつどこにいても、主体的にいなさい。そうすれば、今いるそこが、あなたを生かす場所です」。臨済宗の開祖・臨済の言葉である（臨済宗黄檗禅公式サイト）。

自分の考えや意志で正しく判断して行動していれば誰かが認めてくれるものだ。

ウォーキングで見つけた路傍のスミレ。アスファルト道路のわずかな割れ目から毎年しっかりときれいに花をつけている。野性の強さと美しさを思う。

2023・4・17

大阪府知事選 大阪府議選 大阪維新の会圧勝

大阪府知事選

吉村洋文知事

第20回統一地方選の前半戦の投開票が4月9日に行われた。

大阪府知事選は現職で大阪維新の会代表の吉村洋文さん（47）が2、439、444票獲得で当選。

落選者は5人。谷口真由美さん（48、無・新）は437、972票、辰巳孝太郎さん（46、無・新）は263、355票、吉野敏明さん（55、参政・新）は114、764票、佐藤さやかさん（34、政女・新）は32、459票、稲垣秀哉さん（53、諸派・新）は22、367票。

大阪府議選（中河内）

中河内（東大阪市、八尾市、柏原市・藤井寺市）の大阪府議選は大阪維新の会が圧勝した。

東大阪市の当選者は、西野弘一さん（54、維新・現）64、464票、山下浩昭さん（62、公明・現）31、995票、広野瑞穂さん（57、維新・現）28、319票、由井聖太さん（39、自民・新）20、564票。

落選者は内海公仁さん（66、共産・現）19、136票、上妻敬二さん（64、無・新）2、303票。

八尾市の当選者は前田洋輔さん（41、維新・現）52、610票、堀川裕子さん（50、公明・新）23、632票。

落選者は小松久さん（65、共産・元）12、938票、梅田匡さん（57、無・新）9、530票。

柏原市・藤井寺市は中谷恭典さん（69、維新・現）が無投票当選した。

東大阪市

山下浩昭府議

西野弘一府議

由井聖太府議

広野瑞穂府議

八尾市

前田洋輔府議

堀川裕子府議

柏原市・藤井寺市

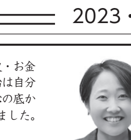
中谷恭典府議

福祉と税のプロフェッショナルを八尾の市政へ！
「選択と集中」で限られた財源を有効に活用し、将来にツケを残さない財政改革に不撓不屈の精神で取り組みます！
情熱と行動力！
3つの信念
福祉現場の声を市政に ──
税理士・行政書士としての目線で ──
将来に責任が持てる社会に ──
即戦力 しばたにの知識・経験・実績はトップクラス
無所属だからこそできる！ 皆さんのご意見をトスレートに反映した施策を実現できます。
プロフィール
誕生日 1968（昭和43）年4月30日生 54歳
学歴 神戸大学 大学院 経済学研究科 修了
職歴 大阪府議会議員（2011～15年）／社会福祉法人 明寿会 副理事長
税理士法人 アクトパートナーズ（共同代表税理士）
資格 税理士・行政書士・社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員
著書 施設長たいへんです、すぐ来てください！認知症「介護現場」の事件簿

八尾市議会議員候補
無所属 税理士 社会福祉士
しばたに匡哉 まさや
http://www.shibatani.com しばたに 検索

自民党公認
どなたでもお会いします
ともに八尾の未来を創りましょう
プロフィール
昭和34年八尾市恩智生まれ 龍谷大学卒業
大阪市立大学大学院修了（公共政策修士課程）
八尾市議会議員（2期）

八尾市議会議員候補
畑中いっせい

立候補のきっかけ 私は今まで投票に行かなかった、いわゆる"無関心層"でした。日本の歴史・お金の仕組み・世界情勢などの勉強を始め、この生きづらさは、個人的な問題ではない事を知り、政治は自分の生活に直結しているんだと痛感しました。政治が自分の生活に欠かせないものだと知ったものの、心の底から応援したい候補者がいない。それに嘆き、諦め、文句を言うのではなく、自分が矢面に立とうと思いました。同じ立場にならないと、見えてこない世界や事実があると思ったからです。
問題提起 戦後、焼け野原となった日本。復興の為、必死に働き経済成長を遂げ、今や世界一の対外純資産を持つようになりました。間違いなく、先人の方々が自らの命を削り、この国を守り抜いてきてくれたからこそ、今の私たちの生活があると思っています。時は令和。インフラは整い、いつでもどこでも食事が出来るようになり、何でも安価で買える時代になりました。物質的には何不自由なく本当に便利に生きやすくなったその一方で、年々増加している問題が沢山あるのも事実です。医療が進歩しているにも関わらず増え続ける病気や要介護・認知症。働けど不安が消えず、給料は上がらないのに、物価は上がる一方。子どもの不登校・虐待・貧困・いじめ・自殺の増加。経済面や健康面の不安がいっぱいで、生き甲斐を持てない老後。不妊・流産・妊娠中や出産後のうつ。人に迷惑をかけない子どもが良しとされる間違った社会的風潮。環境破壊は進み、汚れた海の影響や漁業の方法で魚は減り、山は荒れ、動植物や虫たちが居場所を失くし、崩れる自然の生態系。安価で手に入る商品の裏側には、強制労働・児童労働や動物虐待等で犠牲になる命。こんな未来を望んだ訳じゃないはずです。物質社会はもう限界を迎えています。
事実をありのままに伝える どの政治家の政策も良い事しか書いていないので、全て良く見えます。本当にその手段がベストか。そこに財源を使う為に削られるものは何か。もっと急務が他にはないのか。等、分からない事だらけの政治。良い事も悪い事も、忖度なしに教えてほしいです。今の政治は読み解き方が必要だったり、情報開示を求めたりと、無理矢理にでも情報を取りに行かないと知る術がありません。政治を知ることへのハードルが高すぎるのが現状です。「ちゃんと知っていたら反対したのに」あるいは、「賛成したのに」と思う事も多いです。政党や業界の忖度や癒着を抜きにして、事実をありのままに伝えたい。八尾市はこういう思いでこんな市政を目指しているとみんなが話せるようにします。
民主主義のあり方を再確認する 民主主義は多数決で決めるものと思っている人が多いですが、それは少数派を切り捨てている事になっています。真の民主主義とは、様々な意見を持った者同士が話し合い、一方を切り捨てる事なく折り合いをつける事です。今の議会は自分の意見を押し通し、相手の意見を跳ね除けるというやり方になっています。A案かB案ではなく、A案とB案からC案を生み出すこと。"誰一人排除しない市政"を最高目標とし、その目標に向かって官民連携して議論する。そこに、しがらみは一切必要ありません。

八尾市長候補
生きたい社会は自分でつくれる
山口ほなみ
無所属
推薦団体 市民をつなぐ党 CHILD連 参政党

連合大阪・連合河内地域協議会
連合八尾柏原地区協議会推薦
八尾市長候補
田中誠太 たなかせいた
前八尾市長
セイタプロジェクト
命を守る
市民とともに八尾のまちを愛する
人とつながる
健康に生きる
人が育つ
人が活躍する
まちの機能を高める
次の時代の自治体経営

ヤッパリ！誠太
八尾には誠太が必要！
私はカジノに反対！

COBO
COBO DESIGN CO.,LTD.
デザインのチカラ
株式会社コボ
〒466-0855 名古屋市昭和区川名本町2-58-4
TEL：052-763-7166 http://www.cobodesign.co.jp

本は著者の分身
記憶は一代、記録は末代
出版しませんか
「著者と編集者が二人三脚で本作り」をモットーに親身になって本作りをします。
お気軽にお電話下さい。
株式会社ドニエプル出版
TEL 072-926-5134

ゲームシナリオ入門
基礎知識から設定・キャラクター・プロット・テキストの技法まで
北岡雄一朗 著
2,728円（税込み）
ISBN 978-4-297-12203-4
株式会社技術評論社
東京都新宿区市谷左内町21-13
☎03-3513-6150
https://gihyo.jp/book

株式会社 カナオカ機材
代表取締役社長 七里和昭
〒577-0033 東大阪市御厨東二-十一-一
電話（〇六）六七八七-一四四〇

FLIARD GOLF STUDIO
ゴルフシミュレーションスタジオ
フリアード 室内ゴルフ練習場
◆365日利用可能（午前5時～午後12時）
◆ハリウッド映画のクオリティ映像
◆世界170以上の有名ゴルフコース
◆予約・決済・施錠までスマホ1台で完結
株式会社藤原電子工業ゴルフ事業部
八尾市南木ノ本2-52
TEL 072-991-3927

明るい・楽しい・アットホームな教習所
運転免許取るならYAOKYOで！
八尾自動車教習所
八尾市高安町南七丁目二十一番地
☎（072）999-1234
HP：http://www.yaokyo.net/

まかして安心・安全
高圧電気設備の保守点検は
大阪電気保安協同組合
八尾市太田3丁目217-11
TEL 072-949-3125
TEL 080-3809-7065（担当：大澤）

お蔭様で50周年
総合建設業・一級建築士事務所
日和建設株式会社
HIYORI KENSETSU
八尾市安中町8-5-38
TEL 072-999-3871
FAX 072-999-3874
HIYORI 50 anniversary

ウクライナのアイデンティティ
ウクライナ避難民に「情報」伝える
毎月第1・3土曜日の19時30分（再放送は第2・4水曜日14時）
インターネットでも聞けます
https://www.jcbasimul.com
提供：日本ウクライナ文化交流協会
FMちゃお（79.2MHz）

避難階段の決定版　簡易設置式くさり階段
逃げるんだ・登るんだ
平成27年度大阪府　中小企業新商品購入制度の認定商品
津波による人的被害をゼロにしたい
NPO法人 災害避難研究所
（理事長 松茂良興治）
〒578-0932　東大阪市玉串町東2-5-39
TEL 072-925-3450　FAX 072-922-9653
MOB 090-1020-2682

西ウクライナ避難所作りのための寄付のお願い
ロシアによるウクライナ侵攻で多くのウクライナ人が国内外で避難を余儀なくされています。しかしながら、戦争が長引き、さまざまな理由により国外に避難したウクライナ人が次々と母国へ帰っています。
そこで、当協会では、現地のNGOドブロダーリと協力し、比較的安全な西ウクライナに避難所を作ることにしました。
つきましては、寄付を募っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。
日本ウクライナ文化交流協会
TEL 072-926-5134
銀行口座 三井住友銀行・八尾支店
（普）2012746 名義：日本ウクライナ文化交流協会

八尾市議会議員選挙及び八尾市長選挙

投票日　4月23日（日）　7時00分～20時00分

◎期日前投票について

① 八尾市役所　本館1階　市民ロビー
投票期間：4月17日（月）～4月22日（土）
投票時間：8時30分～20時00分

② 龍華コミュニティセンター2階　会議室
投票期間：4月20日（木）～4月22日（土）
投票時間：9時00分～19時00分

③ 山本コミュニティセンター5階　会議室
投票期間：4月20日（木）～4月22日（土）
投票時間：9時00分～19時00分

八尾市選挙管理委員会

新連載

温故知新

地域の史蹟を訪ねる

霧山文三郎（作家・歴史研究家）

第1回　鴻池新田会所跡と両替商鴻池

過去の歴史や先人の思想を知ることによって、人は現実の問題を認識し、将来への道を探ることができるのである。今回から大阪府東部の史蹟を訪ね、そこに生きた有名・無名の人びとの生き様を探索するが、それによって現代を考える一助になればと思っている。

まず第1回は、近世・近代の大富豪、鴻池一族の、東大阪における新田経営の拠点を訪問しよう。環状線京橋駅から学研都市線に乗り換え、4つ目の駅、鴻池新田駅で下車して東に数分歩けば「鴻池新田会所跡」という国史跡・国重要文化財がある。今日では入り口が南門（表長屋門）しかなく、1万平方メートルの敷地を半周し、南門を潜る頃には10分近く歩くことになる。中に「本屋」と言われる会所の中心的建物の他、「米蔵」、「道具蔵」、「文書蔵」等の建物が往時のままに復元され、庭園も豪壮なものである。

この会所から東に延びる一帯に「鴻池新田」があった。面積は1・2平方キロだったとも、2平方キロだったとも伝わる。宝永元年（1704年）の大和川付け替えによって、干上がった「新開池」の跡地を幕府から購入したのが大和屋六兵衛と庄屋長兵衛だった。この両名から新田を譲り受けたのが、大坂今橋の両替商（今の銀行）、鴻池であったという訳だ。

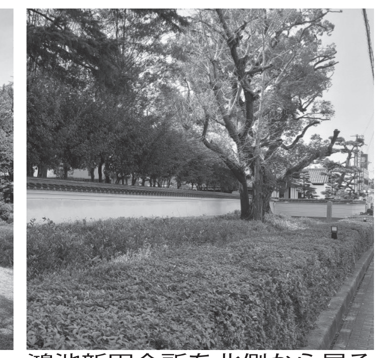
鴻池の先祖は山中鹿介幸盛と言われる。幸盛は永禄9年（1566年）、毛利に滅ぼされた主家尼子再興のため、浪人の身ながら織田家に与し、中国地方各所で信長配下の武将たちの毛利攻めを助けた。しかし天正6年（1578年）、籠城した上月城が織田方の支援のないまま落城し、尼子再興が果たせぬまま、捕虜となった後に殺害された（首塚が鞆の浦に）。

幸盛の子、新六幸元は、武士を捨て、摂津国川辺郡鴻池村で「酒造業」を始めた。偶然の「清酒の発明」が当たったとも言うが、財を成して屋号を鴻池とした。大坂に出たのは新六の次男であり、新六の8男の正成の時に、初代鴻池善右衛門を名乗り、今橋に大店を構えて両替商を始めた。鴻池新田を開発するのは3代目鴻池善右衛門宗利である。

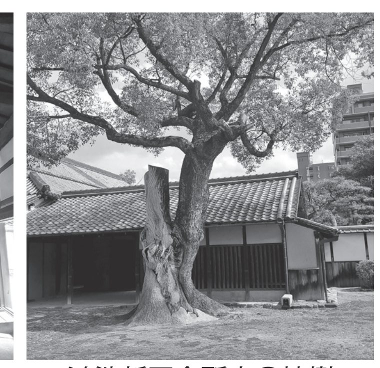
さて復元された会所の掲示資料によれば、会所は新田からの上がりの半分を収入としたとある。因みに享保2年（1716年）の会所の収入は現在価値で6億8千万円、その中から幕府への年貢は1億8千万円、諸経費を差し引いても、4億2千万円の剰余金が残った。中には享和2年（1802年）のように4億円もの赤字を出す飢饉の年もあった。

鴻池は徳川家に余程の恩を感じていたのか、三井、三菱、安田、住友が明治政府の政商となり、4大財閥となって発展しても、鴻池は伯爵家になるものの、政府に媚びる政商にはならず、金融業に専念した。明治10年（1877年）、鴻池は第十三銀行を経て鴻池銀行となり、昭和8年（1933年）他2行と合併して「三和銀行」となった。三和銀行は、その後も銀行合併を繰り返し、今の「三菱UFJ銀行」に、その命脈を保っている。

鴻池新田会所庭園


鴻池新田会所を北側から見る

鴻池新田会所本屋内部


鴻池新田会所内の楠樹

寄稿

人生はプラスマイナス・プラス
人生の法則
岩崎勇・四海雅子著（幻冬舎）

大阪商業大学教授　中津　孝司

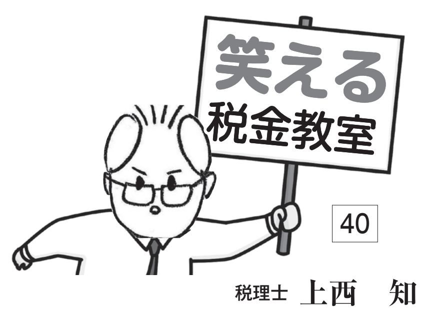
誰もが「輝く未来を切り拓き、夢を叶え幸せな人生を送りたい」と思っているに違いない。豊かな人生を送りたいと思っているに違いない。一方で昨今、卑劣極まりない残虐な事件が多発している。高度経済成長を謳歌できた昭和の御世には少なかった社会現象である。なぜか。人生の視座を見失っているからではないか。人生の目的を持ち合わせていないからではないか。本書は「夢を叶え幸せに生きる」ための「法則」を説く。

本書は第1章「人生の座標軸としての自分軸」、第2章「人生の法則」、第3章「恋愛、第4章「成功の方程式」から編成される。「生き方の5大重要事項」として「人生の法則・因果律」、「真我とは・心身説」、「死生観・夢、志の確立」、「人生の目的・自己完成」、「成功の方程式・積極的な実践力」が掲げられ、「成功・幸福」に昇華していくと解説される。健康な心身に幸福が宿ることは言うまでもないだろう。

平易な語り口で綴られているので、苦痛を感じない人生哲学書に仕上がっている。「人生はプラスマイナス・ゼロ」だと思っていたが、筆者の岩崎氏によると「プラスマイナス・プラス」だという。勇気づけられた。まさに「世のため人のため」。社会貢献に勤しみ、弱者に手を差し伸べることを心がければ、自ずと人生目標を実現できるのかもしれない。

前著の「哲学　輝く未来を拓くために」（幻冬舎）と併せて読みたい必読の書である。

定価990円（税込み）



税理士　上西　知

農地法の改正にもの申す

農地法の改正の話を耳にした。私は国の施策とは全く違うビジョンを持っているため全くピント外れの政策にしか見えない。基本的に既存農業の延長線上では何も変わらないと思う。最近、農業を始めている人は自然農法に目を向けている。なぜかというと、食べ物の安全性、経済合理性を考えるからであろう。

しかし、農地を取得するには専業で従事することがそもそも条件となっているから、週末農業を模索している人は農地を手に入れることができない。もともと日本は自然農法のノウハウを持っていた国であるのに、農薬に頼り、輸入に頼る施策をしてきている。自然農法であれば、週末農法で食べ物を作ることが可能となることに目を向けていない。

農地取得の要件を緩和しているとはいうものの大前提は同じである。種の権利を守る目的の種苗法も農家の権利を守っているようにみえるが、本来農業は金儲けに適さない。食べ物の確保は国家の根幹だからである。そこに経済合理性をいれる必要はないのだ。経済合理性だけに偏ると自給自足率は下がるということになぜ気がつかないのだろう。

ロシアのダーチャに目を向けてほしい。ほとんどが家庭菜園にて栽培される。つまり、お金がなくても食えるのだ。そこに資金を投入すれば、誰もが兼業農家になれる。これは農業従事者を増やすことになる。しかも週末農業であるため自然農法となる。安全な食べ物を自らで作ることによって、偉大な大自然の法則に気がつくことになる。人間のエゴのために、どれだけ大自然の循環社会を壊しているだろうか。そのために災害を起こしていないだろうか。自然農法をすると、なぜ虫が増えるのだろうか。そのからくりを研究しているのだろうか。

最近の国の政策は、元となる方向性が見えないと思いませんか。よく考えていただきたい。

時代を読む

話題の本

編集委員　石河亮平

コッター教授がたどり着いた変革とリーダーシップ

組織はなぜ変われないのか

ジョン・P・コッター 著　池村千秋 訳　ダイヤモンド社　定価1，980円（税込み）

多くの企業で新年度とともに入社式が行われた。企業トップは「発想の転換」「自らを変革」「変化に対応」「挑戦と変革」などと、この30年のあいだ言い続けてきた。耳にタコができるほど聞いた。結果は変わらない。情報時代における変化のスピードは高速でなく光速で追いつけないからなのか。「なぜ変わらないのか」と問い、嘆く人向けの話題の書である。

2020年初頭から広まった新型コロナウイルスの世界的流行が鎮静化したが、2022年2月のロシアによるウクライナ侵攻は収まる気配がない。ウイグル族のジェノサイドなどに対しても国連の機能不全は著しい。自由民主主義国家と専制権威国家と第三極の「風見鶏」国家で地球はほぼ3分されている。国内では、春闘において30年横ばいの賃金上昇率が上向くかと注目されている。4月に「こども家庭庁」が発足、異次元少子化対策は従来の一時的バラマキの延長で根本的に「変わらない」。

初版が1980年だったピーター・F・ドラッカーの「乱気流時代の経営」を思い出しながら本稿を書いている。自分が変われば、周りも変わる、そして組織も変わっていき、会社も社会も変わったものだ。

本書の著者自身も今までの理論を現在の不確実で激しい変化に応じて見直し、新たに脳科学の知見などを加えながらDX（デジタルトランスフォーメーション）時代の企業変革論にしたという。

原題「CHANGE」よりも邦題の「組織はなぜ変われないのか」は今日的であり刺激的で分かりやすい。温故知新の観点からも読みたい書だ。

＊＊＊

著者は1972年からハーバード・ビジネス・スクールでリーダーシップ論や経営変革論で教鞭をとるリーダーシップ論の世界的権威、コッター名誉教授である。主な著書「企業変革力」「カモメになったペンギン」などがベストセラーになったことからも読者は多いだろう。

執筆の狙いについて「神経科学、組織論、ビジネス史、リーダーシップ論などを土台とする新しい科学的成果をどのように理解し、今、切実に必要とされている変化をどのように実現すればいいかを、具体的かつ実用的な形で示すことを目指」したという。ネットフリックスやウーバー、クラフト・ハインツ、ゼネラルモーターズ（GE）などを検証する。

本書は「序論」「本論」「結論」の3部で構成し、全11章の各論からなる。例えば、序論の「新しい〝変化の科学〟」では、「どうして変わることが難しいのか、どうして一握りの人は成功するのか」について「現代型組織」の限界を説く。

「現代型組織」とはトップダウン型のコミュニケーションと戦略実行、少人数のエリートによる主導、業務機能ごとの組織の縦割りなどの特性を持つ組織である。

変化の対応には著者が提唱する二元的な〝デュアル・システム〟、要約すれば「マネジメントのプロセスを重んじると同時に、大勢の人がリーダーシップを発揮できるようにすること」が不可欠だと主張する。

最後に「結論」の第10章「より多くの人に、より多くのリーダーシップを発揮させる」は、邦題のテーマに関する「解」である。「組織が難しい状況に陥るのはマネジメントとリーダーシップの目的を混同し、両者の違い（詳細は本書第10章）を正しく理解していないこと」に原因があると断じる。この現実を打破するには、著者は歴史的に見て150年の「比較的新しいマネジメントの恩恵」を受け入れ、そこに新しい要素を付け加えればいいのだという。つまり、既存型のピラミッド組織に加えて、有機的で動的なネットワーク型組織を併存させればいい。こうした「デュアル・システム」はあらゆる立場の人たちが社内の役職や階層に関係なく、あらゆる人たちがリーダーシップを発揮する妨げになる要素を減らすことができる。

そして、適応力を生み出す文化がある企業ほど、大勢の人のリーダーシップを引き出せている可能性が高い。しかし、そのようなリーダーシップの在り方を実現できている企業は非常に少ない」とも指摘する。

デュアル・システムは理想的だという見方もあるだろう。いわゆる関係者の知的レベルが均一に高く、また、目的に対する実現欲求度が揃って高くなければ併存は難しい。その高いハードルをのり越えていくのがリーダーの仕事であるリーダーシップである。この二重系統に挑むことが求められている。WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）で侍ジャパンは7戦7勝で全勝優勝したが、この侍ジャパンこそがデュアル・システムの活用者と思うのだがいかがだろうか。本書を読みWBCを観戦して30年来変わることのなかったところに動きの兆しを感じる。

新入社員への研修図書として推薦したい。「変わったね!」と早く言われたいものだ。

障がいの有無を越えた〝ユニバーサル・コンテンツ〟づくり

社会福祉法人視覚障害者文化振興協会　JBS日本福祉放送理事長　川越利信さん

「くらしに必要な情報を共有する権利、こころ豊かに生きるため文化・芸術を楽しむ権利に格差があってはならない」と話すのは、日本で唯一、視覚障がい者向けのラジオ放送局を運営する社会福祉法人視覚障害者文化振興協会・JBS日本福祉放送の川越利信理事長（79）＝写真＝だ。

防減災の命綱

自身も右目を失明し、左目も弱視という視覚障がい者の立場で、点字図書館に勤務するかたわら、視覚障がい者のための情報発信拠点づくりに奔走。1977年に視覚障害者文化振興協会を設立し、アメリカで視察した視覚障がい者向けラジオ局を参考に1988年大阪で視覚障がい者専用放送をスタートした。

大阪有線放送（現USEN）の回線を利用して全国に配信された放送は人気を呼び、2年後にはリスナーが1万2千人に及んだ。翌年には東京にスタジオを開設し、日本財団の助成事業で基本的な放送設備を整備し、厚労省の認可を受け社会福祉法人に。

JBS日本福祉放送の事業名で新たにスタートしたこの放送局は1995年1月に発生した阪神淡路大震災の際、大阪のスタジオが壊滅的打撃を受けるなか、東京のスタジオをキー局に視覚障がい者の安否確認やその後の支援を継続し防減災の命綱となった。

放送局では、日々全国紙の朝刊・夕刊の記事を音訳ボランティアのみなさんがひとつひとつ読み上げる番組「今日の新聞」を中心として、視覚障がいを持つキャスターらが取材に出かけ、障がいの有無を越えて楽しめる番組づくりに励んでいる。

しかし、財政は厳しく、東京のスタジオを閉鎖し、大阪のスタジオも事務局や障がい者就労支援施設を置く福島区に移転を余儀なくされている。

その要因のひとつに広報力の乏しさがあり、川越理事長は現在、支援者らとともに視覚障がい者が求める必要な情報伝達の拡充とともに、障がいの有無を越えて「みんなが楽しめる」〝ユニバーサル・コンテンツ〟づくりに向けた取り組みをすすめている。

かつて数十社の地方紙・地域紙が割拠し、新聞小説から数多の人気作家を輩出した大阪から、福祉放送発の名作が生まれる日も近い。（池内文藏）

子育てエッセー⑰

自分自身の成長を見せること

BYBS非認知能力育児コーチ　東口　るみ

「子どもを成長させるために一番効果的な方法は何ですか?」と聞かれることがあります。

それはずばり、自分自身の成長を見せることです。

子どもを変えようと頑張っていてもうまくいかないのは、過去と他人は変えることはできないからです。

しかし、親が成長したことで子どもに与えた影響の変化で自然と子どもが変化した例を私は何度も見てきました。子どもは柔軟な生きものです。

親が自分自身の成長に気がつき、日々の親子会話の中で、「以前よりも○○がうまくできるようになったよ」や「今日は○○ができなかったけど明日から工夫してみようと思う」など、自分の思いを伝えていけば、それがひいては子ども自ら成長の変化に気づけるきっかけとなるのです。

そのような環境のなかで育つことが子どもの成長を促す一番効果的な方法であり、親の「やりなさい」の言葉よりも数百倍効果があるのです。

輝く親の姿を見ると、子どもは、とても嬉しいものですので、ぜひ一緒に日々の出来事をシェアしてみてください。

公式ドッジボールで　地域を　ニッポンを元気に！

ルールを説明する阪井忠夫さん

小学生時代、ドッジボールに親しんだ人は多いだろう。今回取り上げるのは、八尾市高安地区で長らく小学生を対象とした公式ドッジボールチーム「高安ブラザーズ」を率いる監督・阪井忠夫さん（59）だ。

阪井さんは東大阪・布施で産声を上げ、2歳のとき家族で高安に移り住んだという。高安地区は、八尾市の中でも山手の中山間地域。緑豊かな環境で育った阪井さんは、当地で家族を持ち、長男が小学6年生に、PTA会長の役を受けることになったそうだ。

阪井さんは、学校の様子、地域の様子を知るうちに、「子どもたちがこの地域から巣立ったとき、自分で行動できるものが何かないか」と思案していたところ、知人から「公式ドッジボール」を教えられたのだ。「ドッジボールは子どものときに遊びでやっていたけど、公式って何？」と首をかしげる阪井さんだったが、詳しく知るにつれて興味が湧いていき、先述のドッジボールチームを結成するに至ったのだ。「ブラザーズ」と命名したのは、家族は違えど、地域の子どもたちは「みな兄弟」として育てていこうじゃないか、という思いからだと、阪井さんは力説する。

さて「公式ドッジボール」と「遊びのドッジボール」では何が違うのか。それは、ルールがあり、規律があり、それを理解して、守りながら、あるときは真剣に、あるときは叫びながら、ボールを投げる瞬間と、〝チームプレー〟に集中することだという。その中で子供たちは、礼儀を覚え、技や知識を仲間に教える経験をし、親や先生から教えられるだけの「受け身」ではなく、統一ルールに込められた「自主性」「自己責任」「向上心」を意識する。そんなドッジボールに関わってほしいと阪井さんは願っているのだ。

4月2日には、チーム主催の「公式ドッジボール　親子体験会」というイベントを企画し、総勢約60人の参加者を集めて盛況に開催した。そのなかで、実際にチームメイトの母親が「高安ブラザーズのおかげで子どもが成長した」という体験談を発表したのが印象的だった。

阪井さんは、このチームを率いて今期で23年になるという。「そんなに続けてこられた秘訣は何ですか」との問いに、爽やかに答えてくれた。「子どもたちと触れ合うのが楽しいんですよ。やっぱり楽しいから、今までやってこられましたね」と。

チーム結成20周年にはクラウドファンディングで資金を募り、その資金で記念ユニフォームを製作することで、子どもたちに「感謝と恩送り」の大切さを教えたという阪井さん。今回の親子イベント開催等、その企画力や行動力に脱帽だ。

公式ドッジボールを通して、八尾地域のみならず、関西を、ニッポンを、元気にしていく阪井さんを応援したい。高安ブラザーズは、基本的に毎週土曜日の13時から、旧中高安小学校体育館で練習を行っている。

詳細は、阪井さん（☎080−1409−8301）へ。

（根岸健太郎）

高安ブラザーズファンクラブLINE公式アカウント

牛のしっぽ　Vol.19

彼の城

さて、補欠入学してきた彼は、3年進級まで成績が常にクラスでトップを保ちました。私立大学の入試は毎年2月に始まります。そして前年の9月頃からが受験勉強の佳境期です。ある日彼が私の所にやってきて、「先生、放課後居残っていいですか」「何でや」「家での勉強ははかどらないんです」「ええよ」。

という会話で私の生活も一変してしまいます。私も彼が帰るまで付き合うことになりました。夜7時頃までであったものが9時を過ぎることにもなり、学校警備の関係から全責任は私に移ります。ついには夕食の弁当まであらかじめ持ってくる始末です。教室に行ってみると片端に机が積み上がってその中に彼がいるのです。周りをかこった彼の城です。

（K・N）

100文字歴史小説

不死身の男

作家・株式会社レプトン代表取締役　真弓創

役人が一揆の首謀者の懐を探ると、かつて大塩平八郎が発した檄文が出てきた。

「あやつは不死身になったな」

大塩の乱は1日で鎮圧された。しかし乱の後、全国で一揆が頻発。大塩の志は死して人びとに受け継がれたのだ。

連載小説　其ノ肆

悪党の風貌

題字　大東　守

2031 楠木正成 挙兵700年

作　池内文蔵

由比ケ浜に沈む陽が、旋回する烏の群れを影絵にしている。浜辺には、先頃起きた連署・北条時村一族殺害事件（嘉元の乱）の実行犯らの首級が晒されている。事件の影響により二カ月遅れで鎌倉入りした楠木正遠一行は、若宮大路の下馬札前に馬を繋ぎ、挨拶のため、小町の長崎館を訪れたが、首謀者として討ち取られた北条宗方に代わり得宗家被官の筆頭「内管領」に就任した当主・長崎左衛門尉盛宗は留守であった。表門脇で正遠らに詫びる家人の背後を端正な顔立ちの若者が郎党を引き連れ一瞥もせず通り過ぎてゆく。家人が慌てて「三郎さま」と駆け寄り正遠らの遠路来着を告げるが、かれは「急ぎじゃ」と吐き棄て宵の街に消えて行った。正遠の背後で従弟の神宮寺太郎正師が「無礼な」と気色ばむ。やがてその無礼者を追い掛けるように二つの酒瓶を抱えて出て来たふてぶてしい面構えの少年が正遠の直垂の菊水紋をみて「あっ」と驚いた顔で丁重に頭を下げた。

再訪を告げ、馬を返す。化粧坂方面との分岐路を前に、正遠は正師らを館に帰し、自らは極楽寺坂方面へと馬を進めた。二年前まで在京していた普恩寺流・北条基時を訪ねるためだ。ことし二十歳になる基時は、執権・連署に連なる六波羅探題北方（上席）という高位にもかかわらず、河内のいち地頭職に過ぎない正遠に懐き、楠木の郎党に交じって京の市中を巡察したこともあった。

正遠の傍には近江の石部宿から合流した柘植五郎以下数名の伊賀者が付き従うのみである。由比ケ浜を見下ろす丘に建つ「和田塚」に手を合わせながら正遠の脳裏に美濃の奥地から観心寺に招いた瀧覚こと和田小太郎朝正と、かれに託した楠木党の若者たち、そして一子多聞丸の顔が浮かんだ。この勤めが終われば、元服させる予定だ。極楽寺坂方面から駆けてきた伊賀者のひとりが「普恩寺どの数日御不在の由」と告げる。基時も今や評定衆だ。「大儀」と告げ、正遠は再度馬首を返した。

楠木氏の鎌倉館は、市街地から一里ほど離れた梶原にある。先行して清掃や炊事を終え正遠の帰りを待っていた三十名ほどの郎党・小者らに遠慮なくゆっくり飲み食いするよう命じ、かれはひとり奥に消えた。背丈ほどの雑草が生い茂る渡り廊下の向こうに、古びてはいるが京風の匂いを残す離れがあり、在勤のあいだかれはここを居室にする。襖を開け放つと、初夏の心地よい夜風が鼻腔をかすめた。手枕でうつらうつらしていると「お館様」と呼ぶ声と共に、音もなく庭先に片膝ついた柘植五郎の眼が明らかに動揺している。

かれの背後の草叢に人影。殺気はない。

「弥四郎。おれだ、三郎だ」

草を掻き分け、甲高い声と共に階を上がって来た商人風情の中年男が満面の笑みのまま階下の五郎に「ご苦労、下がって休め」と告げる。正遠は記憶の糸を手繰り寄せ「三郎…いや長崎どの」と頭を下げた。「三郎」はそれを制しながら着座し、「先ほどは、倅どもがご無礼致した」と丁重に手をついた。

—長崎左衛門尉盛宗—

かれは「詫びのつもりで忍んで来た。許せ」と腰に括り付けた酒瓶を掲げ、懐から二枚の土器を取り出し正遠に勧めながら懐紙の上に由比ケ浜辺りで調達して来た肴を置き「烏に突かれてはおらぬ」と悪戯っぽく笑った。酒が注がれ、二人一献干す。

「長崎どの、内管領ご就任…」土器を傍らに置き、改めて祝意を述べようとした正遠を盛宗は再び制しながら「いやいや、気苦労ばかりじゃ、評定が長引いての、時村どのの次は、順当にゆくと普恩寺どのなのじゃが、此度の功から大仏どの（北条宗宣）を推す声も多うての」

「大仏どの」とは「得宗」北条義時の異母弟に当たる時房を祖とする一族で、鎌倉大仏付近に館を構えることからそう呼ばれていた。時房は承久の乱の折、義時嫡男の泰時と共に京に攻め上って後鳥羽院らを配流せしめた後、朝廷及び西国御家人を統括するため「六波羅探題」を設立。その南方（次席）に就任し、泰時が三代執権に就いた後は、連署として支えた。だが、時房以降かれの一族は粛清に次ぐ粛清の時代のなか息を潜め、陽の目をみることがなかった。結局現得宗・貞時の決済によって宗宣が連署に決まったのだが、退庁の挨拶に赴いた盛宗に貞時は「讃岐が来ておる。余は疲れた」と相伴を命じた。

「讃岐」とは、足利讃岐守貞氏のことである。かれは嫡男・三郎（後の足利高義）を同伴していたらしく、盛宗も小町の館に使いを出し自らの嫡男・三郎（後の長崎高資）と、その異母弟・五郎（後の長崎高貞）を呼び寄せた。一刻ばかりの宴の間、貞氏に酒肴を勧めながら盛宗は五郎の持参した水を飲み続けた。「源氏の嫡流」と御家人らが敬称する足利に、内管領として隙を見せる訳にはいかない。

「そうでしたか。いや、お察し申す長崎どの」と飲みそびれた酒を注ぐ正遠に

「長崎どのはやめよ。三郎でよい、のう、おれたち兄弟みたいなものよ」と遠い目をする盛宗。

ふたりは、駿河国入江荘（現在の静岡市清水区）の隣り合った地で、ともに得宗被官の家の子として育ち、荘内を曲流する巴川で魚を獲り、駿河湾で泳ぎ、荘を統括する吉川氏の館で勉学に武芸に励んだ。吉川氏の館に鎮座する名刀「狐ケ崎丸」は、幕府草創期に活躍しながらも多くの御家人に弾劾され、この地に落ちて来た梶原景時とその一族を斬った一振で、若者らはその戦を模して「吉川方」と「梶原方」に分かれて戦の稽古をした。

「弥四郎はいつも梶原方だったの、それでこの地に館か…。おれは何もかも覚えておる。どんな娘が好きかも」

盛宗は昔から酒に弱い。

「のう弥四郎…一年と言わず、鎌倉におってくれ」と真剣な眼差しの「三郎」に頭を振る「弥四郎」。

「明日また御所じゃ」と残念そうに席を立ちながら盛宗は「お主の好きな活のよい魚を届けさせた」と告げ階を降りる。

濡縁にはいつの間にか薄桃色の小袖を着た年の頃十五、六の娘が着座していた。

「また来るぞ、きょうだい」草叢の向こうで愉快そうに叫ぶ旧き友。

「きょうだい…か」と呟く正遠を上目遣いで娘がみる。

「そなた、名はなんと…」

野犬の咆哮が、夜を告げている。

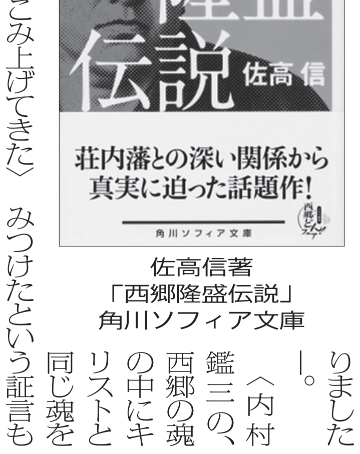
次々号（5月15日付）につづく

悪党の風貌

楽読書帳　㊻

夢野悠人

聖書で学んだ西洋文化



佐高信著「西郷隆盛伝説」角川ソフィア文庫

幕末の知識人や若き志士たちは古今東西の書物に親しみ、思索を重ねて自らの理念を打ち立てていました。儒教の「天人合一思想」や佐藤一斎から影響を受けた西郷隆盛の思考が漢訳聖書と出合い、人類普遍の理念「敬天愛人」にたどり着いたのは自然の流れだったのでしょう。

少しそれます。山形県酒田市生まれの辛口コメントで有名な経済評論家・佐高信氏の西郷の魅力についての言葉は印象的です。講演の機会に初めて詣でた南洲墓地に眠る荘内藩士2人のことを知り、大きな衝撃を受けたと自著「西郷隆盛伝説」（角川ソフィア文庫）の冒頭に—。

〈西郷に殉じた若者がいたことを知らなかった。…西郷南洲とはそれほどに魅力のある人物だったのかという思いとともに、同郷の二人の青年に、知らなくて申しわけありませんでしたと言う慚愧の念もこみ上げてきた〉

明治維新の前の薩摩藩と荘内藩は仇敵の間柄であり、慶応3年（1867年）に荘内藩が江戸薩摩屋敷を焼き討ちし、互いに激しい憎悪を抱いていたでしょう。佐高氏が墓前で「仇敵さえも魅了する西郷」と、万感の思いをこめた一文に和みを感じました。

さて、西郷隆盛と聖書を調べていると先述の「西郷隆盛伝説」に知りたかった記述がありました—。

〈内村鑑三の、西郷の魂の中にキリストと同じ魂をみつけたという証言もありますから（中略）西郷はキリスト教を「やみくもに拒否する」どころか、その世界に惹かれていたからである。「西郷南洲顕彰館」の館長、高柳毅と話して、一番驚いたのは、西郷が聖書を読んでいたということだった（中略）「敬天愛人」の思想は儒教的な「畏天愛民」（いてんあいみん）よりはるかにキリスト教的真理に近い、と注釈する。遺訓の「天は人も我も同一に愛し給う故に我を愛する心を以て人を愛するなり」に、キリスト教的「愛」のエコーは明らかだというのである〉

高柳毅氏は、これについて「何を根拠に」などと手紙や電話での抗議に対して有馬藤太聞書「私の明治維新」（上野一郎編）から次の証言を引いています—。

〈ある日西郷先生を訪問すると、「日本も…おいおい西洋諸国と交際せにゃならんようになる…この本はその経典じゃ。よくみておくがよい」といいながら、二冊もの漢文の書物を貸してくれた」（㊸参照）という。「これが漢訳の聖書だった。…西洋文化の本質は耶蘇教にあると見抜いて、西郷は禁教の教典を読んでいたのである」〉

寄稿

死者の手のひら天に開く
紅色の陽

キーウ俳句クラブ・ウクライナ戦争中の俳句

文筆家　木井　昭一

定価550円（税込み）

ガリーナ・シェフツォバ氏編訳「紅色の陽　キーウ俳句クラブ・ウクライナ戦争中の俳句」（ドニエプル出版）を手にして、石田波郷の「焦土諷詠」の《はこべらや焦土のいろの雀ども》を思いおこした。

波郷が詠じた東京の焼け野が原は戦後の状態であり、こちらはロシアとの交戦中の状況という違いはある。だが両者に共通しているのは、敵対国の英米やロシアに対する憤怒・憎悪が、予想したとおり直截には表れていないことだ。

それどころか、ウクライナ人の悲弦を震わしつづける焦土に接してさえ《瓦礫の上に／アマツバメの叫び／風が届けてくれるか?》（カテリーナ・ビストロワ）、《夏緑／カーキ色の錆に／かくれんぼ》（マリーナ・ラドヴェリューク）など、風情を感じてもおかしくない作柄もある。また爆撃や虐殺の惨禍を詠んでも、その悲傷は昇華されており、人によっては相当、宗教性を帯びていると鑑賞されるかもしれない—《4週間／死者の手のひら／天に開く》（アナスタシア・クブコ）、《無間の原／今年は特に赤い／彼岸花》（ガリーナ・シェフツォバ）。

比較的その心情面が出ているのは《戦場に／家なき牛の／哀しき目》（セルヒイ・ベリンスキ）と家畜に仮託されたものだったり、《瓦礫より／聖ニコライの／目の寂し》（カテリーナ・ビストロワ）と聖人への失望感の表明だったりするものくらいではないか、《極限状態》で《悪夢のような試練にさらされ》（「まえがき」）ながらも。

それは俳句の特性、いわば功能だと言えよう。

私は、詠むこと自体がカタルシスであり、その行為を通じて世界も詠み手も詩化され、異化されるからだと考える—芭蕉（蕉風）論での用語を拝借して、これを「虚」と称しておこう。そして、それを支える技法として、季語と取り合わせという作句の契機に留意したい。

詠出する者は、季語ないし季語的なるものによってその意識がおのずと景物・風物に向かい、写実ではなく写生的な、それも詩化されて「創」生的な表現に導かれるのだろう。すなわち短いフレーズでなるものが、私情や主義・主観に閉じこもってしまわず「虚」的に、作品として立ちあらわれるのだ。それを押しすすめるのが、取り合わせである。鑑賞者には、俳人の意想を超えた広がりや余韻をもたらしてくれるのだ。結果、句は作るというより授かるというケースに恵まれるのではないか。

この時、注目すべきは俳句の本場に生きる我われが感じる、俳味的と言って差し支えない視点を芽生えさせることである。このように—《卯月／海から遠い／ファサードの船》（ガリーナ・シェフツォバ）、《包囲を耐える／古の要塞／古の落ち葉》（同）、《放棄された家で／花が窓のそばに／置かれている》（オレーナ・ゴルビク）、《遠いプラットフォーム／タンポポが／風に吹かれて》（アナスタシア・クブコ）

この二句目の中句：《古》と吟じられた折、作者は句想を授かり、韻を踏みつつ往昔からの《落ち葉》を「創」生した。創る否や古戦場の《要塞》は異化されて、ウクライナの誇る歴史を漂わせ、俳人はその場に、大国の攻撃に耐えている自身と重ねあわせて「実」に遊ぶのだ。

四句目の上句：《プラットフォーム》は寥々として《遠い》。しかし、その遠さは《風に吹かれて》来た《タンポポ》を取りあわせることによって、詠み手の心情を一気に詩化し、作品化するわけである。

さて、この句集の特徴と思しきことは、戦禍による寂寥感に制されたような喪失感であろう。しかも、なるほど取り合わせの妙だと感心させられる作りは、胸に刺さるような不在感を醸しだしている。上記の《放棄された家で》の句のほかにも—《空き幼稚園／他郷にある／虹の果て》（アナスタシア・クブコ）、《無人の町／コーヒーの／金属の味》（ガリーナ・シェフツォバ）、《見捨てられた空／子供なしの／ブランコの鳴き声》（オクサナ・クラシッチ）。

とまどったのは、オレーナ・ゴルビクさんの《オモチャが逃げる／存在しない／家から》である。無差別攻撃で親を亡くした孤児たちを、ロシア人化すべくその故郷から連れさっていくという非道さに《オモチャ（も）逃げ》だすのだろうか。それとも、胸が抉られるほどの不在が現実界のみならず異界をも浸食しはじめているのだろうか。もはや異界でなくては、詩人も古代ウクライナの神がみも住め（澄め）ないかもしれないのに。

ところで、かねて海外のハイクは三行に分けてしたためるのが通例になっているようだ。その表現法は非常に効果的だと思量する。そこに文芸的価値を有した余白を積極的に生じさせ、韻律に匹敵する訴求力を擁しているからである。今の《コーヒー》にしろ《金属の味》にしろ、散文的な香りや味しかない語句が作品内存在として現前するのだろう、同時に、戦時下にありながら「虚」であるだけ一層真剣に詩作している俳人も居あわせて。—人は異化されて、実存するのだ。

新刊案内

私家版

わかりやすい　文章の書き方
～ちょっとしたコツで文章上手になれる～

フリーライター　内田　治　著　定価1、650円（税込み）

文章を書くのはおもしろい。次号を楽しみにしているとの返事に嬉しくなる。それではと思いを書き始めるが最後は「かつお節」だ。削りに削りまくる。

米国発の対話型AI「チャットGPT」が話題を集めている。業務の効率化により生産性が向上する一方、情報の収集や流出など倫理上の問題が浮上している。簡単な言葉の入力により作曲から作画や動画、詩作、論文、報告書などを「きれいに」作成してくれる優れものである。

本書のタイトルは「わかりやすい文章の書き方」である。新聞記者生活30年を含めた55年の執筆活動から得た書き方レシピ集だ。80余年を生きてきた証として後世へ遺しておきたいという。確かに一味違う。多くの人の手元に長らく置いておきたい稀有な書である。

「わかりやすい文章」とは「自分の言いたいことや主張したいことを明確・正確・的確（端的）に相手に伝えることができる文章のことである」と定義。わかりやすく書くことは「才能ではなく技術」である。技術であるから「学習と伝達が可能であり、訓練によって誰でも習得できる」と本書の意義を説く。巻末の業界専門紙で掲載されたコラム「私の文箱」（27回分）は実践編としてお手本になる。

内容は「文章上達の心構え」「文書作法を心得よう」などから「べからず集」「表記法」「より上級の文章を書こう」と続き、「原稿用紙の書き方」や「送り仮名の付け方」などの7章構成。類書との違いは読みやすい配列と心憎い気配りだ。例えば、概要を示す「ポイント」や著名作家の「引用」、著者の考え方を示す「要点」に加え、「ちょっと一息」はかつてテレビ番組の「トリビアの泉」的で楽しめる。

「文章上達の極意」について、著者は冒頭で「文は人なり」と断じる。「文章には書き手の人となりが現れる」「6割の人生観と4割のテクニック」「日ごろから内面を豊かにする努力をしよう」などの心得は文章の血肉になるところだ。そして、文章を書くということは「人生修行のように感じてしまう」という。ともかく「多く読み、多く作り、多く推敲する」ことを提唱している。

チャットGPTは膨大なネット上のデータをかき集めて答える仕組みである。常識的な模範解答が多く個性のない無機質さを感じる。チャットGPTでは誰が文書を書いた（回答した）のか分からない。人間と機械を分ける差は何だろうか。人間らしく考え癖をつけなければ人格や個性（才能）は発揮できない。書くことは考えることでもある。

（石河亮平）

人文余聞

文筆家　木井　昭一

起承転結の元とされる漢詩を振りかえってみよう。

王維のあの四行詩、その初句（「渭城の朝雨　軽塵を浥ほす」）だって、当時は斬新な切り出しであったと推すべきである。「西のかた関所を出てしまえば」文化はつる地であり、「酒を飲みかわす友はいるはずもない」寂寥感が「渭城」を際だたせている。また杜甫の「国やぶれて山河あり」と来れば尚さらであること、言をまたない。

詩人や作家なら、自身や鑑賞者をぐいとそのステージへ引きこもうとする表現への熱い思いがたぎっていると想像してみなければならない—たぎったあまり、古代ギリシアの詩人たちであれば詩神に憑依されて「ムーサよ、語れ」と吟じはじめたのだろう。

それがどうだ、今や「起」の臨場感が薄まり、いつのまにか平凡な序奏のような、落語でいう枕並みの軽いスタートになってしまっているではないか。

その見のがせない起因の一つは、頼山陽の作と伝えられる「糸屋の娘」の俗謡だと私は見当をつけている。姉は何歳、妹は幾つ、との承句を持つ端唄の第一句のせいではないかと。状況や人物を提示しているだけと見うけられ、そうした観念が現代に受けつがれ瀰漫しているようだ。結果、書き出しに染みこませられる切り出しの姿勢や高揚感に徐々に水を差して—。

では、臨場感を孕んだ「起」を復活させるのは、どうしたらいいのか、その基本は。

それは「切りだす」たびに、その思いを新たにする態度である。ぼんやりであっても、そのクライマックスや全体像を踏まえたり予期したりした上で、まずどのような角度からが効果的か、あるいは表現しやすいか勘考して口火を切るわけである。その踏まえ方は、読み手に「わくわく」する物語やサスペンスフルな展開を予感させることが要請されるべきであろう。もし、あなたが物書きの卵なら、何をおいてもこうした、満を持す心構えで書きおこそうではないか。

そして、そこに作者の文体の発露が期待できよう、文体とはまことに読者を前提として現象すると言わねばなるまい—たとえば初期清張、藤沢周平らの書き出しに目を通せば、このことは何がしか感得されるだろう。

もう一つは「イン・メディアス・レス」（「物ごとの中途へ」）と称される古代からの技法。これを私は、ほかのところでも取りあげたはずだが、外山滋比古さんの著作「自分史作法」（注1）で知ったことである。それは、書いていて、筆が乗った辺りを冒頭に持って来ることではなかったか。気分が乗ったところを書き出しとするわけで、それまでに草した何行か何ページかは捨てるか、書きなおして後回しにするのである（注2）。

さらに踏みこめば、基本的すぎて抽象論になるが、表現者としてどんな風に作品化するか、世界に向けていかに処するか、その意識こそが「起」ではないかと思っているのだが。

（注1）チクマ秀版社、平成十二年

（注2）視点は変わるが、ここでも私は、内田樹氏の勧めを参考のため紹介しておきたい。

《「一気に読ませるもの」では、一行目でいきなり書き手がもう耳元にいる。え、いつのまに…というくらいみごとに「間合いを切って」いる》（「街場の読書論」）

小説

大量生産

中森　臨時（北河内在住の小説家）

手術が終わった。特に問題がなければ1週間でアルコールの摂取が可能となる。私は奈良漬けを食べただけで吐き気がする体質で、この国では2040年になってもアルコールで「ハイ」になることだけが優遇されていることを妬んでいた。

そんな私がアルコール処理能力を大幅に向上させた肝臓、商品名「肝単くん8号」への置換手術を決めたのは当然だろう。「肝単くん」は、パッケージング化されたマスプロダクト（大量生産）の臓器で、XS、S、M、L、XLからサイズを選び、約2週間かけて免疫の調整をしたら、日帰りで置換手術が完了する。この他にも、運動をする人のための強化心肺セット「スタミナMAX」、24色から好きな瞳の色を選べる「瞳パレット」がマスプロ臓器として人気だ。

大量生産だからこそ、臓器の値段が下がり、我々一般人にも手が出せるようになった。保険を適用すれば、「肝単くん」への置換は高くない（安い新車の半額程度でできてしまい、製臓企業のロビイングにより、私はアルコール分解機能障害として保険適用になった）。

1週間後、コンビニで度数3%のチューハイを買い、自宅でおそるおそる一口飲む。おいしい。爽やかな果実感に続く強い甘味、それをジュースにはない苦味が押し流す。2口、3口と続き、記憶がない。

「気がつきましたか。急性アルコール中毒で運ばれてきましたよ」

声が響くが、脳みその代わりに水銀が詰まっているようだ。

「救急車を呼べて良かったですね」看護師の声が頭を抜け、神経に突き刺さる。とっさに口をおさえると、すかさず看護師はポリバケツを差し出した。胃液ばかりが出てきて喉が焼けた。

「特別な体質のようですね。例えば、『肝単くん』をより強力な『肝勝V』に変えることで対処できますが、アルコールをほぼ100%処理するので、お酒を飲む意味がなくなりますよ」

置換手術の担当医は悪びれもなく答えた。

「それ以外では、オーダーメイド臓器になりますね。費用聞きます？　保険も利きませんが」

帰りの電車では担当医の瞳ばかり思い出した。マスプロダクトの24色からは選べない、ラピスラズリの輝きに似たブルーだった。

八尾柏原版

八尾柏原支社
八尾市山本町南6−2−29
TEL 072−926−5134
FAX 072−921−6893

トルコ・シリア大地震 緊急募金受付中
一般財団法人日本国際飢餓対策機構

がん患者と共に お花見写真撮影会

うなぎづくし ごかせ川 西谷さん家族が参加

一般社団法人 Mon ami

八尾を中心にがん家族の相談支援・心のケア・病院のボランティア活動を行う一般社団法人Mon ami(モン・アミ)=酒井たえ代表理事=が、お花見写真撮影会を3月30日に日蓮宗光要山本照寺(八尾市黒谷6)で開いた。がん患者と共に生きる家族にプレゼントする企画。喫茶香留檀(八尾市北本町2)が春のスイーツとサンドイッチを提供した。また、記録動画撮影はFMちゃお(八尾市光町2)が、消毒ケアはみぞぐちクリニック(八尾市龍華町1)がそれぞれ協力。

左から西谷泰亮さん、西谷みえ子さん、増田桃香さん

がん患者に寄り添う酒井たえ代表理事

桜はがん患者にとって特別な意味を持つ。「来年も一緒に桜を見ようね」と言って、家族は患者を励ますことが多いからだ。

当日、予定していた3組のうち2組の患者が体調不良のために来ることができず、西谷さん家族1組のお花見写真撮影会となった。がん患者の西谷みえ子さん(74)、長男の西谷泰亮さん(46)、孫の増田桃香さん(19)が桜の下で撮影し、その後お花見をしながらスイーツとサンドイッチを味わった。

「この日を励みにがんばってきました。来年も家族でお花見を楽しみたいと思います」と西谷みえ子さんは微笑んだ。

酒井代表理事と西谷さん家族の縁は短編ドキュメンタリー映画「がん家族」(2021年)だ。酒井代表理事が監督・撮影・編集を行い、完成後関西を中心に各地で上映。この作品に西谷さん家族が出演した。

西谷泰亮さんは父西谷弘さん(故人)の跡を継ぎ、うなぎづくし「ごかせ川」(八尾市太田新町5−114、☎072−949−9246)を経営する。宮崎県出身の父が故郷の五ケ瀬川を屋号にした。

30歳で社長を引き継いだ西谷泰亮さんだが、次々と苦難が立ちはだかる。先代からの借金返済が終わったかと思うと、2014年2月に店舗が火事に。

西谷さんの前向きな姿勢とスタッフの協力で「土用の丑の日」の3日前、7月26日に新しい店が完成した。新しい店はバリアフリーにし、子どもから高齢者までゆっくりうなぎを味わえるようにした。

西谷さんは食文化の次世代への継承に力を入れ始めている。コロナで我々の生活スタイルは大きく変わった。しかし、変わっていいものと変えてはいけないものがあると西谷さんは力説する。うなぎ屋が1軒でも増えて欲しいと願い、技術の継承方法や新しい養殖について研究を重ねている。

西谷泰亮さん、ごかせ川の前で

荘子と語る 三十三

真宰 その三

大阪府立大学名誉教授
立命館大学教授
大形 徹

夢のなかで魂が会っているようす
明清戯曲版画還魂記より

「ただ私には天籟が分かりませぬ。天籟とは何でしょうか」

子綦は言った。

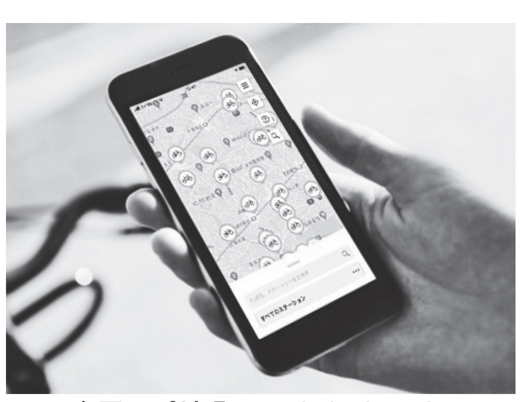
「さまざまな竅や穴を吹いて、自ら発した音のように感じさせるもの。それこそが天籟である。さまざまな音は、みな自らの形が選びとったものである。すると怒りくるい喚きちらしているものは、自分なのか、他の誰かなのか分からない。大知は、ゆったりとし、小知はこせこせとしている。大言は燃えさかる炎のようで、小言はぺちゃくちゃとおしゃべりだ。人は眠れば魂が浮游してぬけだし、他の魂と交わっては、おしゃべりをする。目覚めれば目覚めたで、耳・目・鼻・口などが働いて、人びとと接しては事を構え、日々、心は闘っている。その闘い方には、じわじわとしたものがあり、地中に穴をほったようなものがあり、密やかなものもある。小恐は、びくびくして恐ろしく、大恐はじんわりと恐ろしい。『弩の引き金を引き矢が放たれるかのようにすばやい』というのは、人びとが是と非をすぐに決めつけてしまうことを言う。『盟約を成したかのように、じっと動かない』というのは、人びとがじっと勝ちを守ろうとすることを言う。自ら深みにはまり溺れていくものを、岸辺に呼び戻そうとすることはできないのである。心がおおわれてがんじがらめに縛られている人は、老いてますます道を踏みはずしていくのである」

※眠っている間に魂が浮游して他の魂と交わっておしゃべりするとみえる。古代の夢は魂の浮游と邂逅であったと分かる。天籟の説明はさらに続く。

近鉄文化サロン上本町で「荘子を読む」開講中

好きな時に自転車を使える シェアサイクルが八尾市に

今までよりもちょっと便利な毎日になるシェアサイクル登場


専用アプリ「HELLO CYCLING」で予約や決済を行う

アプリのダウンロードはこちらから

自転車を使って移動をもっとスムーズに!

アプリで簡単に利用可能なシェアサイクル「HELLO CYCLING」が八尾市に登場する。通勤・通学、観光や日常の買い物とライフスタイルに合わせ、様々なシーンで気軽に活用できそうだ。

好きなタイミングで自転車を借り、好きな時間利用し、好きなステーションで返却できる。借りた場所と返す場所が違ってもOK、つまりレンタカーでいうワンウェイ(乗り捨て)が可能。

数多くの歴史、自然を感じる見どころがたくさんある八尾市。電車やバスでは行き辛かったところにはもってこいのサービス。利用料金も最初の30分が130円で、以降15分ごとに100円、12時間で最大1、800円なので負担も軽い。自転車には大きなカゴが付いているタイプもあるので、買い物帰りにちょっと利用ということもできそうだ。

利用方法は専用アプリ「HELLO CYCLING」で予約や決済を行う。八尾だけでなく全国で利用できるシェアサイクリングサービスなので、体を動かすために自転車で少し遠出してみようといったスポーツ感覚から、最終電車を逃しそうだ、自転車でという時にも役に立つ。

街乗りから観光まで、いつでも予約して好きな時に自転車を使えるサービスということだ。

八尾市内のサイクルポートは、歴史民俗資料館、心合寺山古墳、大畑山青少年野外活動センター、生涯学習センター、総合体育館、志紀テニス場、安中人権コミュニティセンター、桂人権コミュニティセンター、龍華コミュニティセンター、大正コミュニティセンター、志紀コミュニティセンター、由義寺跡が予定されている。

借りられる自転車の種類は電動アシスト自転車もあるため、高安山の麓「やまんねき」あたりの山道でも利用できそうで、とても楽しみだ。

駅周辺での利用や1泊利用、長時間利用に便利な定額利用も可能。会社が社員の通勤で定期的に利用したい場合もリーズナブルに契約できる。

気候も良くなり、自転車で健康的に、またSDGs対策でエコロジーに、八尾のまちが巡れるHELLO CYCLING。今度の休日、どこに行こうか想像するのが楽しくなりそうだ。

(北方円)

チグサ・コレクション活発に活動

和の輪文化公演会が終わって(3月23日)

春になり、チグサ・コレクション(伊藤千草代表)の活動が活発になっている。

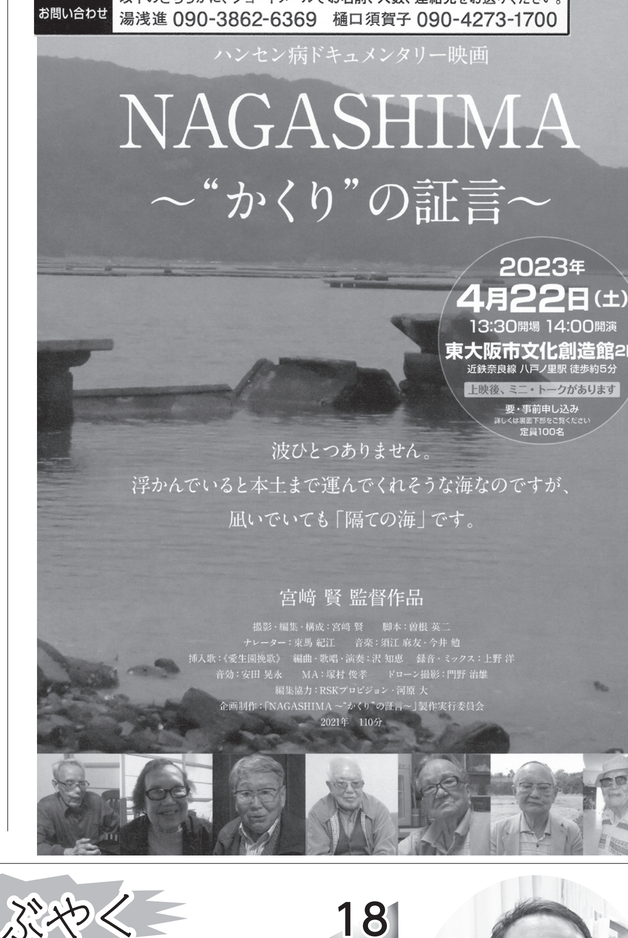
3月19日に山本能楽堂(大阪市中央区徳井町1)で開かれた日本舞踊扇流家元扇梅芳の会に出演し、着物ドレスを披露。能楽堂なのでいつもの14センチのヒールを脱ぎ捨て、白足袋を履いての初ランウェイとなった。扇の使い方を家元から指導を受け、全員が扇を持った。

3月23日は石川県音楽堂邦楽ホール(石川県金沢市昭和町2)での和の輪文化公演会に出演した。

今回は、初の男性モデルが出場し今までとは違う演出・構成となった。男性モデルのハット・ネクタイは丸帯から、ベスト・巻きスカートは着物地から作られた。

イベント情報

お申し込み お問い合わせ　お申し込みは携帯電話番号へのショートメール(SMS)にて受け付けます。以下のどちらかに、ショートメールでお名前、人数、連絡先をお送りください。
湯浅進 090-3862-6369　樋口須賀子 090-4273-1700



大声でつぶやく けったいな町医者 18

長尾クリニック名誉院長・医学博士 長尾和宏

無政府状態 はぐらかしと無言

超過死亡30万人の理由

ワクチンでヤコブになる人がいるのか。逆転写されるのか。成分を調べないのか。3月30日の参議院の厚生労働委員会で川田龍平議員が質問をした。①ワクチンヤコブがあるのかないのか、②DNAに逆転写するのかしないのか、③ワクチンの成分を調べるのか調べないのか。回答は、はぐらかしと無言。こんなんでいいでしょうか。ワクチンでたくさんの命を奪っておきながら無言でスルー。無政府状態が続く。政治も行政も機能していない。医学も医療もだけど。これから10年間。おそらく、①緩徐進行型のヤコブが出てくる、②急速進行型認知症の中にある見逃されたヤコブが増える、③パーキンソン病やALSなどの神経難病が増える。要は短期的には、血栓症、中期的には自己免疫疾患、長期的には、中枢神経系やがんが増えるのではないか。既に増加。もう確定した超過死亡30万人の理由をどう分析するのか。多分これもはぐらかしと無言だろう。僕たちが今やるべきは鎮魂と方針転換。3年間ずっと言ってきたけども全く届かない。半年前に同じ厚生労働委員会で僕も質問したけど回答はない。

つまりワクチンヤコブに関しては半年間無言を続けている。でも、僕たちは絶望している余裕はない。少しでもいい方向になるよう力を合わせて頑張るしかない。ホンマえらいこっちゃです。

当院の外来事務12人全員と会食をした。嬉しかった。4月25日の尾崎豊トリビュートライブの申し込みが現時点で伸び悩んでいる。尾崎をリスペクトする5人のプロシンガーの共演。正直凄い二度と見られないショーなのでモッタイナイ。

来ていただいて絶対に損はないライブ。僕も少し歌います。これは小さな声で。

連載小説 ウクライナを歩く 218

小野元裕

歌わなくなったウクライナ人

動画の送り主から夕食の誘いがあったので、シャンパンを持って訪問した。

部屋に入るなり、アレクセイは「悪いことをしたね。すまなかった」と言いながらハグしてきた。髭をはやしていい歳をしているが、ベビーフェイスなので、何を言っても何をしても憎めない。眉毛をへの字にして、「よく来てくれた」と繰り返す。根っからの人たらしだ。

ボルシチのいい香りがするキッチンから妻のアーニャが出てくる。「いつ見ても綺麗ですね」と本音で挨拶する。ファッション雑誌から飛び出したような美女とは彼女のことを言う。ふくよかな胸がエプロンからはみ出している。

私の視線に気付いたのだろう、アレクセイがその胸をつつきながら「もっと大きなエプロンがいるだろう」とおどけて見せる。妻は笑いながら自分でもエプロンを両手で引っ張りながら、「あなたに愛されているから、私の胸はまだまだ成長するわよ」とひょうきんな表情を見せる。

美男美女のこのふたりといると、戦時下であってもどこかほっとした気持ちになる。

テーブルについて、ハーブ入りのサマゴンで乾杯。

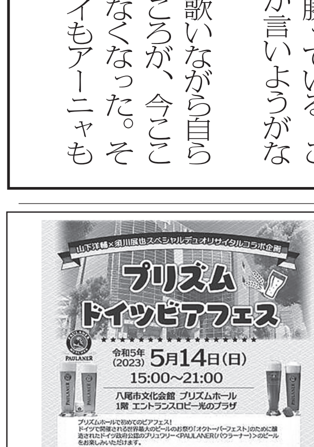
「アレクセイが悪ふざけしすぎて、ごめんなさいね」

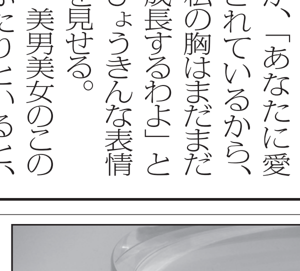
アーニャの気遣いが嬉しく、サマゴンを一気に何杯も飲んでしまった。

ボルシチを頬張りながら冗談を重ねていたが、やがてウクライナの戦況に話は及んだ。

ロシアによるキーウ侵攻から1年間、耐えに耐えてきたウクライナ。戦力の差を考えると、ウクライナは3日で負けると世界が見ていた。それなのに、勝っている。これは奇跡の中の奇跡としか言いようがない。

これまでウクライナ人は歌いながら自らを鼓舞して戦ってきた。ところが、今ここにきてウクライナ人は歌わなくなった。それはなぜなのか。アレクセイもアーニャも首をかしげる。


山下洋輔×須川展也スペシャルデュオリサイタル企画
プリズム ドイツビアフェス
2023年5月14日(日)
開催時間 15:00～21:00
プリズムホールで初めてのビアフェス!
ドイツで開催される世界最大のビールのお祭り「オクトーバーフェスト」のために醸造されたドイツ政府公認のブリュワリー〈PAULANER(パウラーナー)〉のビールをお楽しみください。
【MENU】300ml 1,100円 500ml 1,500円 約270ml×4種の飲み比べセット1,900円
同日開催!! 山下洋輔×須川展也スペシャルデュオリサイタル
—キミたちに届けたい このライブ、人生の必修科目
14:00開演 コンサートチケットと同時にビアフェス前売券を購入されると100円割引!
■会場 プリズムホール(八尾市文化会館)1階 エントランスロビー光のプラザ(ビアフェス)
プリズムホール 大ホール (山下洋輔×須川展也スペシャルデュオリサイタル)
近鉄大阪線八尾駅下車東へ徒歩5分、大阪府八尾市光町2-40 (月曜休館)
PRISM HALL 八尾市文化会館
チケットのお求め お問い合わせ
プリズムホールチケットカウンター ☎072-924-9999
プリズムホールウェブサイトチケット http://prismhall.jp/
※中学生以下のお子様のご入場はご遠慮願います　※車椅子でお越しの方は事前にご連絡をお願いいたします


アクリル加工の職人集団
共栄化学工業 株式会社
TEL 072-922-1681 FAX 072-923-4879
〒581-0812 大阪府八尾市山賀町 4-63 http://kyoeikagaku.com
設備概要
加熱炉:加工最大サイズ2400×1800ミリ
曲げ厚み限度:ポリカーボネート10ミリ、アクリル30ミリ
レーザー加工機:加工最大サイズ2000×1500ミリ
カット厚み限度:アクリル20ミリ
創業70周年を記念して
YouTubeチャンネルを開設しました!
【アクリル伴ちゃんねる】
お祭り好き工場長による、アクリルのタメになる情報を毎週お届け!

水曜17時
YouTube

79.2MHz FMちゃお 八光殿WAVE
八尾トーヨー住器 そぷらの通信
毎月第2・第4水曜日 午後5時5分頃～
85.1MHz FM大阪 hug+
バトンこころプロジェクト
毎月第4金曜日 午前10時40分頃～

どうする? SDGs!
テーマはSDGs 聞いてねっ!!
【お問い合わせ】八尾トーヨー住器株式会社 そぷら
大阪府八尾市恩智南町2丁目6番地 TEL 072-943-6881
すべてはお客様のために YAO TOYO JUKI 八尾トーヨー住器 sopra home creation